



学校だより

開桜

11月号

令和3年10月22日
大田区立開桜小学校
校長 森 伸一

子供たちの心身の成長を願って

10月16日（土）に、開催された開校20周年記念体育学習発表会は、保護者の皆様に温かいご声援と励ましのお言葉をいただき、大成功で終えることができました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、運動会ではなく、学年ごとの体育学習発表会という形で行いました。子供たち一人一人が目標をもって練習に取り組んできたことや競技を通して友達と競い合うことで自己の目標をもてたことは、以前の運動会と変わりはありませんでした。行事を経験することで子供は成長します。今後も、社会情勢を鑑みながら、子供たちが協力することや連帯感をもつこと、人を思いやる心を育てていきたいと考えています。

本校では、子供たちの健やかな心と体を育てていくために、学校保健委員会を年1回開催し、子供たちの健康課題について家庭、地域、学校の三者で情報を共有しています。そして、専門家である校医の先生方にご指導、ご助言をいただき、子供たちの健全な成長をサポートしています。今年度は、9月30日（木）に学校保健委員会を開催しました。定期健康診断結果、体力向上の取り組み、学校保健の取り組み、給食室の衛生管理と給食の献立について本校教職員から説明をしました。そして、学校医の先生方から「姿勢を正すことが側弯症の予防につながる」とのご指導・ご助言をいただくことができました。今後の指導に役立てて参ります。

11月は、子供の心サポート月間です。教職員は、常に「児童理解」を念頭に、みんながよりよい学校生活を過ごせるように努めています。本校では、年2回、6月と11月に1～3年生は、「ちょっと聞かせて あなたの気持ち」のアンケート、4～6年生は「学校生活調査」を行っています。子供たちは、自分の生活を振り返り、学習や友達のことで困っていることや悩んでいることをアンケートに書きます。その結果をもとに、担任が一人一人と面談をし、子供たちの心に寄り添い、耳を傾けていきます。

学校では、子供たち一人一人が「学校が楽しい。」「友達と遊ぶのが楽しい。」「頑張って勉強しよう。」と、楽しく前向きな気持ちで学校生活を過ごすことができるよう、サポートしていきます。ご家庭でもお子様を見守っていただき、何かご心配なことやお気付きの点がありましたら、担任までご連絡ください。ご家庭と学校が一つになり、一緒に考えていければと思っています。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

11月の行事予定

- 1日（月）とうぶ移動教室（6—3）
 - 2日（火）とうぶ移動教室（6—3）
演劇鑑賞教室（1・3年）
 - 3日（水）文化の日
 - 4日（木）遠足（3年）
 - 5日（金）水曜時程 5校時授業 委員会活動
 - 8日（月）全校朝会 演劇鑑賞教室（2・5年）
 - 9日（火）稚魚放流体験（4年）
安全指導 消防団学習（3年）
 - 10日（水）4校時授業
 - 11日（木）就学時健診（5年6校時）
4校時授業 水曜時程
 - 12日（金）体育朝会（中学年）
 - 15日（月）音楽朝会 避難訓練（二次避難）
 - 16日（火）児童集会
 - 17日（水）4校時授業
学芸会係打ち合わせ（5・6年）
 - 18日（木）社会科校外学習（5年）
 - 19日（金）体育朝会（高学年）
 - 22日（月）全校朝会 遠足予備日（3年）
 - 23日（火）勤労感謝の日
 - 24日（水）4校時授業
 - 25日（木）学芸会リハーサル
 - 26日（金）学芸会（児童鑑賞日）
 - 27日（土）学芸会（保護者鑑賞日）
 - 29日（月）振替休業日
 - 30日（火）水曜時程 5校時授業
- ◆読書週間 11／ 1～ 11／12



11月の生活目標

友達と力を合わせ、仕事をしましょう

学校生活では、友達と力を合わせ、協力し合って過ごしていくことが大切です。しかし、今年度もコロナ禍の中、いろいろな活動が制限されています。可能な限り友達と助け合って、学校やクラスのために自分からすすんで行動できる児童を育てていきたいと思っています。

「エール・ウィーク」（10月と1月）の実施

今年度より、年2回「児童理解を深めるため」「自己肯定感を高めるため」に行います。本校では、まず自分のよさを確認し、次に児童同士でよいところを見付け、全体で共有する際に教師が一言添えて紹介しています。「嬉しい言葉がたくさんあった。」「自分が思っていなかった誉め言葉が嬉しかった。」など、児童の喜ぶ声を多く聞くことができました。今後も児童理解をさらに深め、児童の自己肯定感を高めていくように努めて参ります。

学年の窓 5年

学年目標「頂へ～ 責任感・主体性・思いやり」

「思いやり」

5年生は、9月24日（金）に六郷土手遠足に行きました。公共交通機関は使用せず、往復11kmを歩きました。自由時間は、ドッジビーや鬼ごっこをしたりバッタやコオロギなどの虫を捕まえたりと、各々楽しむ姿が見られました。帰路は、挫けそうな子もいましたが、みんなばで励まし合いながら学校まで歩くことができました。

「主体性」

10月16日（土）に、開校20周年記念体育学習発表会が行われました。全員リレーでは、最初に計った学級のタイムを縮めることを目標にし、各学級で走順やバトンパスの作戦などを考えました。当日は、どの学級もタイムを縮めることができました。表現「南中ソーラン」では、“腰を低く落とす・体を大きく動かす・声を出す・指先まで力強く”ということ意識して踊りました。練習では、列ごとに見合ってアドバイスをしたり、自分たちの動きを動画で確認したりしました。本番は、一人一人が全力で踊りきることができました。

11月は、学芸会があります。自分の役に「責任」をもって演じられるよう、担任一同指導してまいります。

体育・健康教育地区公開講座

今年の体育・健康教育授業地区公開講座では、渋川整骨院の渋川光一先生を講師としてお招きし、「姿勢」についての講演を行います。渋川先生は、大田区でも数多くの小学校で講演をしていたり、放送大学で「姿勢と健康」という講義をされていたりと、姿勢の大切さを伝えている方です。学校はもちろん、家庭でも活かせる「姿勢」についての詳しい話を聞くことができる良い機会となると思います。また、渋川先生との質疑応答の時間を設けておりますので、日ごろから気になっていること等を聞くこともできますので、是非ご参加ください。

日時 10月30日（土） 2時間目 9：25～10：10 3時間目 10：25～11：10

場所 体育館

テーマ

2時間目 低学年 スポーツがうまくなる あたまのかいてんがはやくなる ～まほうのすわりかた～

3時間目 高学年 「集中力を高める姿勢」「体幹が安定する姿勢」 ～一生の宝「姿勢体力」の作り方～

読書活動・開桜小読書週間



読書の秋です！

大田区の読書月間を受け、10月21日（木）～10月30日（土）は「家読（うちどく）」の取り組みをお願いさせていただきました。ご協力ありがとうございます。家読では、家族で読書の習慣を共有することを大切にし、子供たちに家庭での読書習慣を身に付けさせ、読書力を高めることをねらっています。この機会に家族みんなで本に親しみ、読書的话题でコミュニケーションを深めていただければと思います。

また、11月1日（月）～11月12日（金）の2週間は、「開桜小読書週間」です。各教室では、朝の10分読書、全校児童による本の紹介、ポップ、本の帯など、学年ごとの取り組み発表も予定しています。

秋と言えば、「スポーツの秋」「食欲の秋」など様々ありますが、「読書の秋」にもぜひ、積極的に触れてみてください。